



平成30年度 事業所職員向け 放課後等デイサービス自己評価表集計結果

公表日:平成31年3月29日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
体制・ 環境・ 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	✓			限られたスペースを有効活用できるよう、また利用者の特性等を考慮して部屋割りをミーティング時に調整している。
	2	職員の配置数は適切であるか	✓			療育等空いているスタッフで見守りなど利用者の安全に心掛けている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	✓			手すりがあった方がよい箇所がある。出入口では多少の段差はあるものの、スロープをつけている
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		✓		連携不足の点などについて適宜意見交換を行っている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	✓			保護者の話に耳を傾けるだけでなく、確認をしていく。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	✓			ホームページにて公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		✓		自己評価の結果をホームページに公開していく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	✓			
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		✓		インテークの際、活用しているもののようなツールがあると良いと思う。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	✓			本人の現状と興味等などについて他のスタッフに意見を求めるようにしている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	✓			提供する課題の素材を変えるなどで対応している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	✓			工作、調理等を織り交ぜながらマンネリ化しないように工夫している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせさせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	✓			通常は個別でも、複数人でトランプなどの活動にも取り組んでいる。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	✓			当日の利用者や当日の動き等について確認をしている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか		✓		提供する課題などについても日常的に話題にできるようにスタッフに働きかけていく。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	✓			できる、できないだけでなく、その時々状況も考慮し、次の課題設定をしている。
	18	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか		✓		定期的には行っているが、もう少し短い期間で計画の確認をする作業が必要かと思う。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	✓			
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	✓			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	✓			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		✓		窓口等取り組みについて検討しておく必要がある。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	✓			状況によっては、積極的な関りも必要かと思う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		✓		先方からの要請に応じて、必要な情報は提供している。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	✓			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	✓			
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	✓			コミュニティセンター等外部施設の利用やオープン参加でのイベント実施。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	✓			課題の興味等と連動して家庭での状況を伺うようにしている。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		✓		家庭での困りごと等の相談には適宜応じていく。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	✓			定期的な他に変更の際にも説明している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	✓			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	✓			
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	✓			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	✓			
	35	個人情報に十分注意しているか	✓			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	✓			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	✓			クリスマスコンサート実施
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		✓		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		✓		年間計画の中に予め組み込んでいく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	✓			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	✓			
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		✓		保護者からの聞き取りにて対応。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		✓		